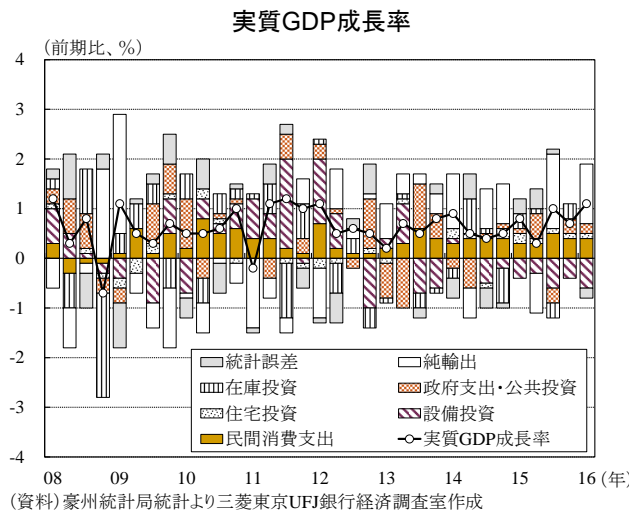


経済・金融概況

[オーストラリア]

1. 概況

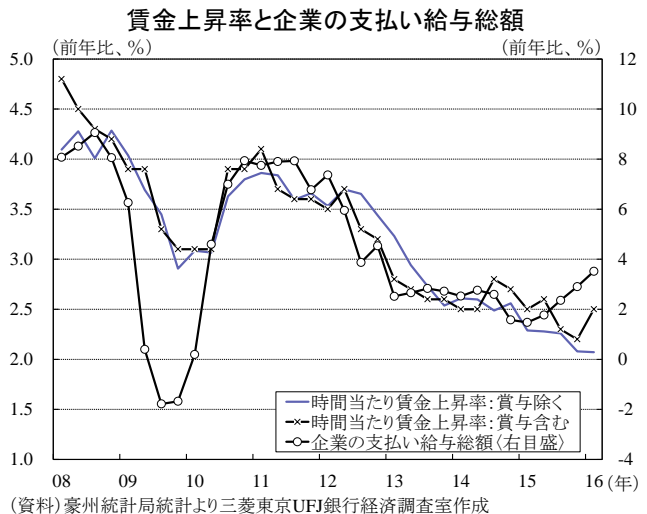
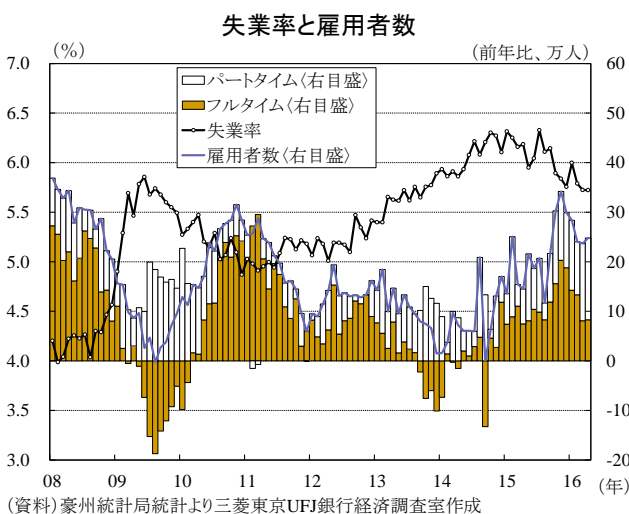
1-3 月期の実質 GDP 成長率は前期比+1.1%と、前期（同+0.7%）を上回る伸びとなった。豪ドル安等を背景とした輸出の大幅増（同+4.4%）が主因であるが、内需は底堅さを維持した。鉱業投資の低迷により設備投資こそ同▲2.2%と減少したものの、政府支出・公共投資（各々同+0.8%、同+0.7%）が増加した他、民間消費支出も同+0.7%と増勢を保った。



2. 雇用・賃金

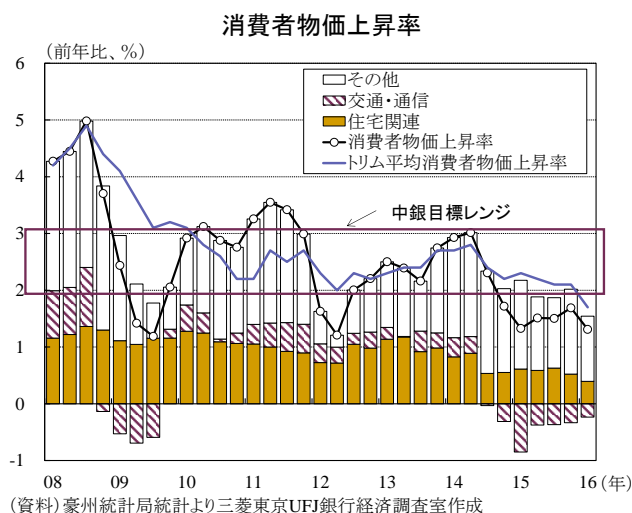
4 月の失業率は 5.7%と、2015 年 7 月（6.3%）以降緩やかな低下傾向を辿っている。4 月の雇員数は前年比+24.8 万人と増加傾向が続いており、雇用環境は良好である。

1-3 月期の賞与を除くベース賃金の上昇率は前年比+2.1%と低下したが、賞与を含む全体では同+2.5%と上昇した。雇員数の増加も加わり、企業の支払い給与総額は同+3.5%と 4 四半期連続で加速している。



3. 物価

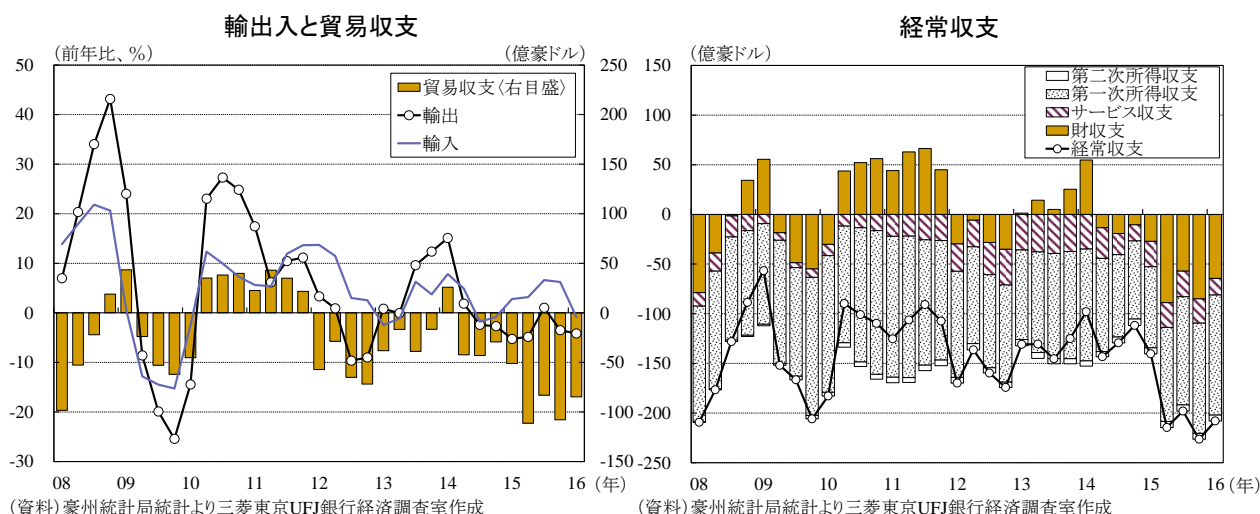
1-3 月期の消費者物価上昇率は前年比+1.3%と 10-12 月期の同+1.7%から鈍化し、RBA のインフレ目標レンジである 2%~3%を 6 四半期連続で下回った。費目別にみても、総じて弱く、食料品価格の低下や住宅価格上昇率の加速一服に加え、通信や医療・福祉サービス価格上昇率の鈍化が物価上昇を抑制した。中央値から 70%範囲内のみの動きをみたトリム平均ベースの消費者物価上昇率も同+1.7%とインフレ目標レンジを下回った。



4. 貿易・経常収支

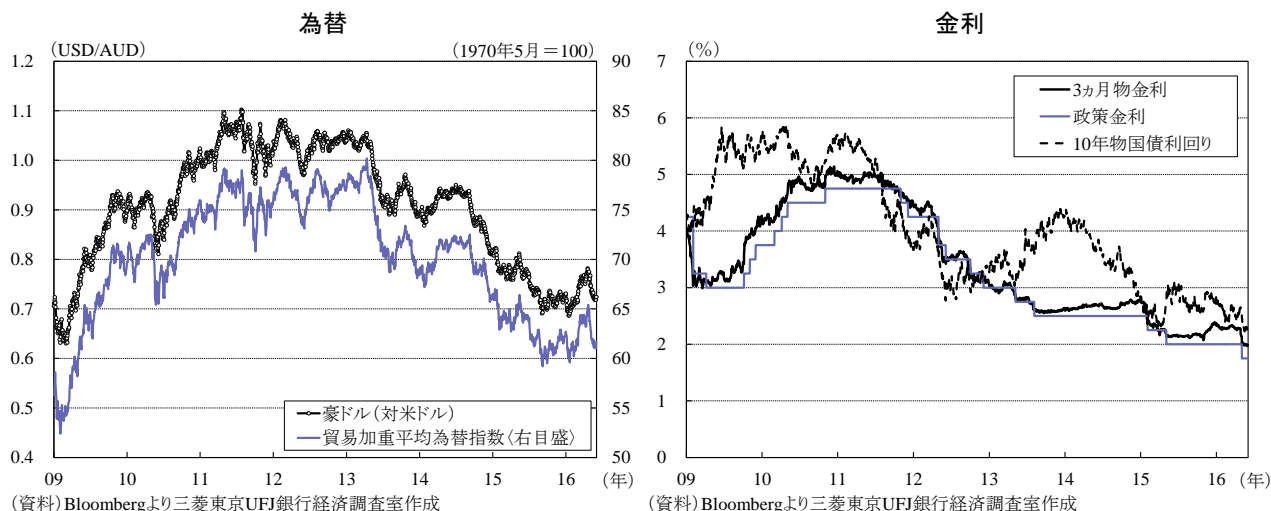
1-3 月期の輸出額（名目）は前年比▲4.2%と前期（10-12 月期：同▲3.5%）から減少幅が拡大した。内訳をみると、全体の約 2 割を占めるサービス輸出が同+15.8%と増勢を強めたものの、全体の約 2 割を占める鉄鉱石や 1 割を占める石炭は、各々同▲17.4%、同▲19.2%と大幅減が続き全体を下押した。また、農産物・食料加工品が同▲8.3%と減少に転じたことも減少に寄与した。他方、輸入額は同▲0.9%と減少に転じ、この結果、1-3 月期の貿易収支は▲85 億豪ドルと、10-12 月期の▲108 億豪ドルから赤字幅が縮小した。

経常収支は▲208 億豪ドルと、財・サービス収支の赤字幅縮小（前期比▲28 億豪ドル）により、前期から赤字幅が縮小した。



5. 為替・金利

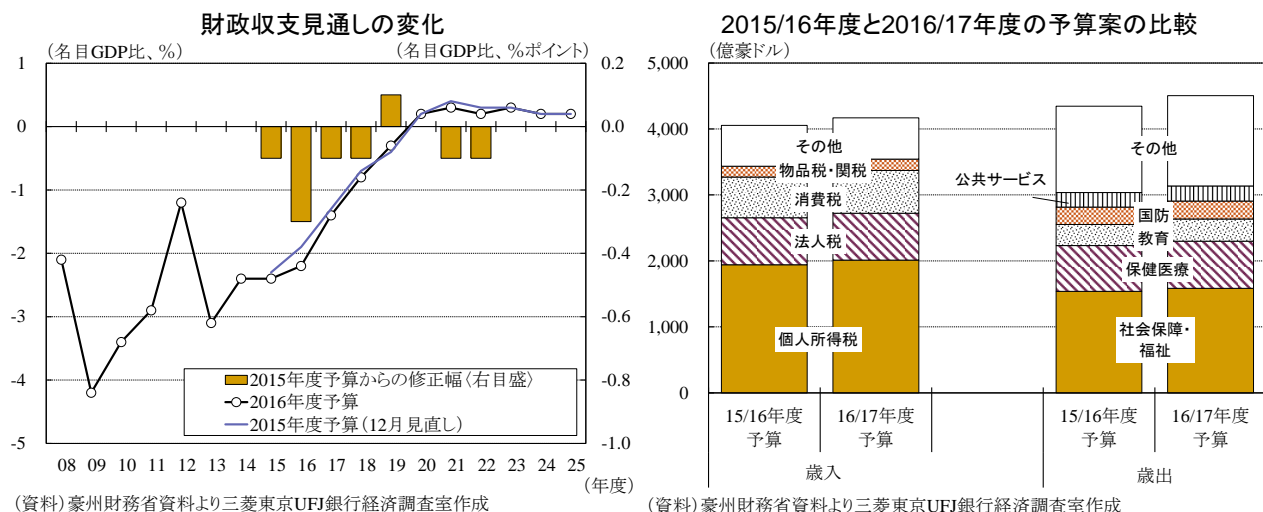
豪ドルは、米国の利上げ先送り観測を受けて2月から4月終盤にかけて上昇したが、4月27日発表の1-3月期消費者物価上昇率が市場予想を大きく下回ったことや、5月3日の追加利下げを受け、再び下落した。5月の金融政策決定会合で、政策金利は過去最低の1.75%まで引き下げられた。背景にはデフレ圧力緩和目的の他、4月の議事録で豪ドル高に対する警戒が示されていたことを鑑みれば、豪ドル高を抑制する狙いもあるとみられる。



6. 2016/2017 年度予算案

5月3日に財務省が2016/2017年度予算案を発表した。新予算案は「資源中心からより多様化した産業構造へ移行を成し遂げる」ための経済計画と位置づけられ、企業活性化を通じた中小企業支援や、産業育成による雇用創出が主な目標になっている。

財政収支の見通しは、2015年12月改定の前年度予算案から著変はなく、2020年度の黒字化が堅持された。歳出は前年度比+161億豪ドルに対し、歳入は同+115億豪ドルと、歳出増加幅が歳入増加幅を上回った。歳入は、中小企業向けの法人税減税や低中所得者層への減税を行う一方で、租税回避行為の監視委員会の設置、退職年金所得の課税対象拡大やタバコ税増税などし、歳入増加幅の拡大を図るなどの工夫がみられた。



オーストラリア経済・金融概況

1. 年・四半期

	2013年	2014年	2015年	2014年	2015年				2016年
				10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
* 実質GDP成長率(前期比、%)				0.5	0.8	0.3	1.0	0.7	1.1
(前年比、%)	2.0	2.7	2.5	2.3	2.3	2.1	2.7	2.9	3.1
* 小売売上高(億豪ドル)	2,661	2,802	2,922	712	720	726	733	742	746
(前年比、%)	(3.2)	(5.3)	(4.3)	(4.8)	(4.5)	(4.2)	(4.1)	(4.3)	(4.5)
* 乗用車販売台数(万台)	56.6	53.2	51.6	13.0	13.3	12.8	12.9	12.6	12.2
(前年比、%)	(▲1.8)	(▲6.2)	(▲3.0)	(▲8.7)	(▲2.7)	(▲3.4)	(▲2.4)	(▲3.4)	(▲8.0)
* 住宅建設許可件数(万件)	18.1	20.8	23.7	5.7	6.2	6.1	5.9	5.7	5.8
(前年比、%)	(15.7)	(14.9)	(14.0)	(12.5)	(21.8)	(23.0)	(12.2)	(1.9)	(▲7.0)
* 失業率(%)	5.7	6.1	6.1	6.2	6.2	6.1	6.2	5.8	5.8
賃金指数(除く賞与、前年比、%)	2.9	2.6	2.2	2.6	2.3	2.3	2.3	2.1	2.1
消費者物価指数(2011/12=100)	103.5	106.1	107.7	106.5	106.8	107.7	107.9	108.3	108.2
(前年比、%)	(2.4)	(2.5)	(1.5)	(1.7)	(1.3)	(1.5)	(1.5)	(1.7)	(1.3)
RBA商品価格指数(米ドル建)									
(前年比、%)	▲ 7.7	▲ 16.0	▲ 28.0	▲ 23.6	▲ 28.1	▲ 28.8	▲ 27.7	▲ 27.1	▲ 22.9
* 輸出(億豪ドル)	3,189	3,269	3,166	809	819	766	807	780	775
(前年比、%)	(5.7)	(2.5)	(▲3.2)	(▲2.7)	(▲5.3)	(▲4.9)	(1.0)	(▲3.5)	(▲4.2)
* 輸入(億豪ドル)	3,294	3,368	3,527	839	870	877	890	888	860
(前年比、%)	(1.7)	(2.2)	(4.7)	(▲0.8)	(2.8)	(3.2)	(6.6)	(6.2)	(▲0.9)
* 貿易収支(億豪ドル)	▲ 105	▲ 98	▲ 362	▲ 29	▲ 51	▲ 111	▲ 83	▲ 108	▲ 85
* 経常収支(億豪ドル)	▲ 533	▲ 488	▲ 784	▲ 112	▲ 140	▲ 215	▲ 198	▲ 226	▲ 208
◎外貨準備(億米ドル)	532	539	493	539	569	517	509	493	493
* ◎マネー・サプライ(M3、兆豪ドル)	1.6	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9
(前年比、%)	(6.9)	(7.1)	(6.1)	(7.1)	(7.5)	(6.9)	(6.3)	(6.1)	(6.2)
◎政策金利(%)	2.50	2.50	2.00	2.50	2.25	2.00	2.00	2.00	2.00
◎3カ月物金利(%)	2.60	2.77	2.33	2.77	2.23	2.13	2.16	2.33	2.27
◎10年物国債利回り(%)	4.24	2.74	2.88	2.74	2.32	3.01	2.61	2.88	2.49
◎株価指数(1996/1/1=100)	5,352	5,411	5,296	5,411	5,892	5,459	5,022	5,296	5,083
○為替相場(USD/AUD)	0.957	0.899	0.746	0.849	0.773	0.775	0.715	0.722	0.735

(注)*印:季節調整値、◎印:期末値、○印:期中平均値

(資料)豪州統計局、連邦準備銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

オーストラリア経済・金融概況

2. 月次

	2015年				2016年				
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
*実質GDP成長率(前期比、%)	データは四半期のみ								
* (前年比、%)	データは四半期のみ								
*小売売上高(億豪ドル)	245	247	248	247	248	249	249		
(前年比、%)	(3.9)	(4.4)	(3.8)	(4.7)	(3.2)	(6.8)	(3.7)		
*乗用車販売台数(万台)	4.4	4.1	4.2	4.3	4.0	4.1	4.2	4.1	
(前年比、%)	(2.0)	(▲5.3)	(▲3.1)	(▲2.0)	(▲11.5)	(▲6.7)	(▲7.4)	(0.6)	
*住宅建設許可件数(万件)	1.9	2.1	1.8	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	
(前年比、%)	(21.0)	(16.8)	(▲7.6)	(▲3.4)	(▲10.1)	(▲2.2)	(▲8.6)	(8.6)	
*失業率(%)	6.1	5.9	5.8	5.8	6.0	5.8	5.7	5.7	
賃金指数(除く賞与、前年比、%)	データは四半期のみ								
消費者物価指数(2011/12=100)	データは四半期のみ								
(前年比、%)	データは四半期のみ								
RBA商品価格指数(米ドル建)	▲26.5	▲25.1	▲28.1	▲28.2	▲29.0	▲24.1	▲15.1	▲7.7	
(前年比、%)									
*輸出(億豪ドル)	276	265	264	252	255	254	265		
(前年比、%)	(4.2)	(▲0.9)	(▲1.6)	(▲7.7)	(▲7.3)	(▲4.1)	(▲1.3)		
*輸入(億豪ドル)	303	302	296	290	288	285	287		
(前年比、%)	(6.7)	(7.0)	(7.4)	(4.2)	(▲1.7)	(0.7)	(▲1.5)		
*貿易収支(億豪ドル)	▲26	▲37	▲32	▲39	▲33	▲30	▲22		
*経常収支(億豪ドル)	データは四半期のみ								
◎外貨準備(億豪ドル)	509	457	490	493	437	437	493	503	
*◎マネー・サプライ(M3、兆豪ドル)	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.9	
(前年比、%)	(6.3)	(6.3)	(6.8)	(6.1)	(6.6)	(5.9)	(6.2)	(6.0)	
◎政策金利(%)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	1.75
◎3ヵ月物金利(%)	2.16	2.07	2.25	2.33	2.26	2.28	2.27	2.15	1.99
◎10年物国債利回り(%)	2.61	2.61	2.86	2.88	2.64	2.40	2.49	2.52	2.30
◎株価指数(1996/1/1=100)	5,022	5,239	5,167	5,296	5,006	4,881	5,083	5,252	5,379
○為替相場(USD/AUD)	0.702	0.714	0.723	0.729	0.708	0.714	0.766	0.760	0.723

(注)*印:季節調整値、◎印:期末値、○印:期中平均値

(資料)豪州統計局、連邦準備銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 前原 佑香 yuka_maehara@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。